

**重要なお知らせ**  
新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、本館関連の催し物について、本コーナーに掲載の情報も含め、急遽、予定を変更する可能性がございます。詳細につきましては、決まり次第本館ホームページに掲載いたします。何卒ご理解のほど、お願い申し上げます。

**特別展**  
「復興を支える地域の文化  
——3・11から10年——」

2011年の東日本大震災では、復興の原動力としての「地域文化」に大きな注目が寄せられました。本展示では東日本大震災から10年が経つ今、災害からの復興を支える地域文化をめぐる活動について、あらためて振り返ります。また、豊かな社会の礎となる地域文化の大切さとその継承について考えていきます。

会期 3月4日(木)～5月18日(火)  
会場 特別展示館

**「ネパールのサランギ音楽」**  
日時 1月30日(土)  
13時30分～16時(13時開場)  
司会 福岡正太(本館 教授)  
解説 三島禎子(本館 准教授)

**「うしに惹かれて みんなくめぐり」**  
令和3年の干支「うし」に関する展示物を紹介するガイドマップを配布します。みんなく展示場に住みわしたちを探してみましよう。

日時 1月9日(土)、10日(日)  
10時～17時16時30分受付終了、ただしマップがなくなり次第受付終了  
会場 本館1階エントランスホール  
本館展示場

**「千支の動物で絵馬を作ろう」**  
展示場で千支の動物をスケッチして絵馬をつくりましょう。

日時 1月10日(日)10時30分～16時  
(用意した小絵馬がなくなり次第受付終了)

**「こげしのポストカードをつくろう！」**  
展示場の「伝統こげし」の絵柄を観察し、ポストカードをつくりましょう。

日時 1月11日(月・祝)  
10時30分～15時30分(15時受付終了)  
会場 本館1階エントランスホール  
対象 全年齢(未就学児は保護者同伴)  
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)  
※みんなくミュージアムパートナーズによる催しです。

**「知的生産のフロンティア」**  
本共催展は、本館で2020年秋に開催した梅棹忠夫生誕100年記念企画展「知的生産のフロンティア」の連動企画です。梅棹の学生時代の受講ノート、スケッチ、フィードノートや、学術調査の際に収集した資料など、京都大学と関係する資料を新たに加えて展示をおこないます。

会期 1月13日(水)～3月14日(日)  
会場 京都大学総合博物館  
休館日 月、火曜日  
(平日・祝日にかかわらず)  
主催 京都大学総合博物館  
国立民族学博物館

※各イベントについてくわしくは、みんなくホームページをご覧ください。  
※電話でのお問い合わせの受付時間は、9時～17時(土日祝を除く)です。

**みんなくセミナー**

会場 本館セミナー室  
※メイン会場が満席の場合は中継会場をご案内します。  
※要事前申込(先着順/定員各回100名、参加無料(展示をご覧になる方は展示観覧券が必要))  
※事前予約の方は入場整理券を当日11時から本館2階にて配付します。

第506回 1月16日(土)13時30分～15時(13時開場)  
**画像資料とデータベース**  
——「地域研究画像デジタルライブラリ」の取り組みから  
講師 丸川雄三(本館 准教授)

本館では、世界各地で撮影された調査写真のデータベース構築を進めています。実際の取り組みを例に、画像資料のもつ可能性と情報技術をもちいた活用支援についてお話します。

【申込期間】  
●一般受付：1月14日(木)まで  
※友の会電話先行受付は終了しました。

第507回 2月20日(土)13時30分～15時(13時開場)  
**南半球の華僑華人——客家を中心として**  
講師 河合洋尚(本館 准教授)

21世紀に入り、南半球では華僑華人の移住が急増しています。そのうち客家が多いタシチ、ニューカレドニア、ペルーをとりあげ、中国系新移民の流入による社会・文化構造の変化を解説します。

【申込期間】  
●友の会(維持会会員・正会員)電話先行受付  
1月8日(金)～1月15日(金)  
●一般受付  
1月18日(月)～2月18日(木)

【セミナーの申込方法】  
本人を含む2名まで。定員になり次第受付終了します。右記の該当期間中にお申し込みください。  
■友の会維持会会員・正会員(電話先行受付(定員20名))  
【申込先】千里文化財団友の会事務局  
電話06-6877-8893  
(9時～17時、土日祝を除く)

**みんなく映画会**  
みんなく映像民族誌ンター  
本館オリジナルの映像作品である「みんなく映像民族誌シリーズ」から選定した作品を上映し、監修者によるトークをおこないます。

会場 淀川文化創造館シアターセブン  
申込方法 要事前申込  
(先着順/定員各回26名)  
参加無料  
申込期間 1月12日(火)まで  
(定員になり次第受付終了)

※みんなくホームページのイベント予約サイトよりお申し込みください。  
※本映画会は会場参加のほか、WEBライブ中継(要事前申込・先着順/定員各回100名)でもご参加いただけます。

**「ネパールのサランギ音楽」**  
日時 1月30日(土)  
13時30分～16時(13時開場)  
司会 福岡正太(本館 教授)  
解説 三島禎子(本館 准教授)

**「うしに惹かれて みんなくめぐり」**  
令和3年の干支「うし」に関する展示物を紹介するガイドマップを配布します。みんなく展示場に住みわしたちを探してみましよう。

日時 1月9日(土)、10日(日)  
10時～17時16時30分受付終了、ただしマップがなくなり次第受付終了  
会場 本館1階エントランスホール  
本館展示場

**■一般受付**

・オンライン予約(定員60名)  
みんなくホームページのイベント予約サイトよりお申し込みください。  
・当日参加申込(定員20名)  
11時から本館2階セミナー室前にて受け付けます。

**みんなくウィークエンド・サロン**  
研究者と話そう  
会場 第5セミナー室  
※申込不要(当日先着順/定員各回42名、参加無料(要展示観覧券))

本館の研究者が「現在取り組んでいる研究」「調査している地域/国の最新情報」「みんなく展示資料」について分かりやすくお話します。

1月24日(日)14時30分～15時(14時開場)  
**北マケドニア共和国という国**  
話者 卯田宗平(本館 准教授)

1月31日(日)14時30分～15時(14時開場)  
**新みんなく映像民族誌紹介**  
「セネガルを越える人と地域ラジオ」  
話者 三島禎子(本館 准教授)

対象 全年齢  
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)  
定員各日先着200名

※当日、アンケートにご協力いただいた方に、みんなくオリジナル缶バッジをプレゼントします。  
**「千支の動物で絵馬を作ろう」**  
展示場で千支の動物をスケッチして絵馬をつくりましょう。

日時 1月10日(日)10時30分～16時  
(用意した小絵馬がなくなり次第受付終了)

**「こげしのポストカードをつくろう！」**  
展示場の「伝統こげし」の絵柄を観察し、ポストカードをつくりましょう。

日時 1月11日(月・祝)  
10時30分～15時30分(15時受付終了)  
会場 本館1階エントランスホール  
対象 全年齢(未就学児は保護者同伴)  
※申込不要、参加無料(要展示観覧券)  
※みんなくミュージアムパートナーズによる催しです。

**「レストラン再開のお知らせ」**  
レニユアールのためレストランを休業し、大変ご迷惑をおかけしてりましたが、2020年12月17日(木)より、「森の洋食

グリルみんなくとして、営業を再開いたしました。ぜひご利用ください。

共催展  
京都大学総合博物館2020年度特別展  
梅棹忠夫生誕100年記念  
**「知的生産のフロンティア」**  
本共催展は、本館で2020年秋に開催した梅棹忠夫生誕100年記念企画展「知的生産のフロンティア」の連動企画です。梅棹の学生時代の受講ノート、スケッチ、フィードノートや、学術調査の際に収集した資料など、京都大学と関係する資料を新たに加えて展示をおこないます。

会期 1月13日(水)～3月14日(日)  
会場 京都大学総合博物館  
休館日 月、火曜日  
(平日・祝日にかかわらず)  
主催 京都大学総合博物館  
国立民族学博物館

※各イベントについてくわしくは、みんなくホームページをご覧ください。  
※電話でのお問い合わせの受付時間は、9時～17時(土日祝を除く)です。

**友の会**

**友の会講演会**

友の会会員に限定して開催します(要事前申込・先着順)。受付フォームは友の会ホームページ内にあります。  
※1月はオンライン配信のみでの開催になります。

第508回 1月9日(土)13時30分～14時40分  
**国立アイヌ民族博物館の魅力と課題**  
開館半年を迎えて  
講師 佐々木史郎  
(国立アイヌ民族博物館館長、本館 名誉教授)

ウポボイ(民族共生象徴空間)と国立アイヌ民族博物館は2021年1月で開業半年を迎えます。その間、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながらの運営を続けてきました。ウポボイと博物館の魅力は五感を使ったアイヌ文化体験です。博物館や伝統的コタンの見学だけでなく、ホールでは伝統舞踊、レストランではアイヌ料理を楽しむこともできます。来場者に全身でアイヌ文化を理解してもらうための取り組みについてお話ししたいと思います。


受付フォーム  
https://www.senri-f.or.jp/508tomot/

第509回 2月6日(土)13時30分～14時40分  
**セネガル河上流域の変容と「文化週間」**  
——故郷に残った人びとの選択  
講師 三島禎子(本館 准教授)

西アフリカのソニンケ民族はフランスなど海外への労働移民として知られています。地元に残った人たちは、さまざまな開発援助プロジェクトに巻き込まれる一方で、セネガル河上流域の諸民族の文化や職人技術を紹介する「文化週間」を立ち上げました。この行事は政府の援助なしに、「地域ラジオ」が中心になって10年来、継続しています。地域開発を担う地域ラジオと女性グループの活動について紹介し、この行事の意義について考えます。

【聴講方法】  
会場 本館第5セミナー室(定員40名)  
※満席の場合は、中継会場(定員13名)にご案内します。  
オンライン同時配信もおこないます(定員100名)。  
受付フォーム  
https://www.senri-f.or.jp/509tomot/

刊行物紹介  
■岸上 伸啓 編  
**「捕鯨と反捕鯨のあいだに——世界の現場と政治・倫理的問題」**  
臨川書店 4,000円(税別)



本書は、世界各地の捕鯨の現状、日本の調査捕鯨や商業捕鯨再開をめぐる政治的な動き、反捕鯨運動にかかわるメディア展開、NGOによる鯨類保護活動、鯨類に関連する動物倫理問題などについて報告し、検討を加えた。

国立民族学博物館友の会 電話 06-6877-8893 (9時～17時、土日祝を除く) FAX 06-6878-3716  
https://www.senri-f.or.jp/minpaku\_associates/ E-mail minpaku@senri-f.or.jp



お問い合わせ(本館 広報係)  
電話 06-6878-8560 / FAX 06-6875-0401  
https://www.minpaku.ac.jp/